

科目名	史学B	JABEE科目	科目コード 041
-----	-----	---------	--------------

学年・学科等名	4・5 学年	全学科	選択科目
単位数・開講期	1 単位	後期	
総時間数	45 時間	講義＋教室内自学自習 30 + 自学自習 15	
担当教員	平野 友彦		

本校の教育目標	1	一般人文科の教育目標	3
---------	---	------------	---

JABEE関連	教育プログラム科目区分	104一般基礎科目人文系
	教育プログラムの学習・教育目標	B-1(70%) B-2(30%)
	JABEE基準	a

教科書名	使用せず
補助教材	図版、プリント
参考書	新北海道史、新旭川市史、『アイヌ民族の歴史と文化』（山川出版社）、『アイヌ民族の歴史』（榎森進、草風館）、『アイヌ民族と日本人』（菊地勇夫、朝日新聞社）

A. 教育目標

アイヌ民族の歴史は対外交流の歴史でもある。その文化の国際性は本州以南の文化のそれと匹敵する。そこで本講義はアイヌ民族の歴史と文化を紹介し、アイヌ民族を育んだ北海道の歴史風土の特質について理解することを目的とする。

B. 概要

プリント、図録、映像資料等を使い、アイヌ民族形成の経過と本州文化との関わり、アイヌ文化の特徴、アイヌ民族問題の現状などについて分かり易く説明する。

C. 学習上の留意点

北海道史についての概説書を一冊でも読んでおくことが望ましい。特にテキストは用いないので講義をきちんと聴き、ノートをしっかり取ること。試験は、中間・期末の2度行い、ノートやプリントから出題する。レポート課題はよく調べ、参考図書を明記して提出すること。

D. 評価方法

試験(90%) レポート等(10%)

E. 授業内容

授業項目	時間	内 容	教育プログラム
1.アイヌ民族問題の現状	2	アイヌ文化振興法成立の経過と、その後のアイヌ文化振興政策の現状を知ることができる	B-1
2.北海道先住民族の歴史 (1)アイヌ文化の特徴 (2)先住民族の歴史	4	アイヌ文化成立までの歴史的推移を概観することができる	B-1
3.古代国家と蝦夷	4	当該期における「蝦夷」用語の意味と古代国家の蝦夷政策について理解することができる	B-1
4.中世日本と蝦夷・蝦夷島	4	蝦夷島と周辺地域との交易状況を明らかにし、それが蝦夷島住民に与えた影響を理解する	B-1
(後期中間試験)	1		
5.松前藩の成立とアイヌ社会	5	幕府外交体制の一環に組み込まれた松前藩の役割と、それによるアイヌ社会への影響について知ることができる	B-1 B-2

授業項目	時間	内 容	教 育 プログラム
6.蝦夷地政策の推移とアイヌ社会	5	北方問題をめぐる幕府・松前藩の蝦夷地対応のあり方と、それがアイヌ社会に与えた影響を知ることができる	B-1 B-2
7.今日におけるアイヌ民族問題	2	アイヌ文化振興の今日的意味、世界の先住民民族問題とアイヌ民族問題との関わりについて知ることができる	B-1 B-2
8.旭川とアイヌ民族問題	3	旭川村成立以降の行政とアイヌ民族との関わりについて知ることができる	B-1
(学年末試験)			
◆自学自習 ・レポート等の課題 ・定期試験・小テストの準備	15	自学自習時間は、理解を深めるためのレポート課題、および試験準備のための勉強時間を総合したもの	

- F. 関連科目
社会、歴史、地理